

令和7年度第2次2月補正予算概要

1. 一般会計補正予算額

計 上 額	△430億 5,236万円
うち 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応	△552億 7,227万円
補 正 後 累 計(第1次2月補正分を含む)	8,958億 7,472万円
うち 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応	2,412億 3,869万円

(参考)令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応の累計(令和8年度当初予算含む)
1兆3,377億 8,838万円

(補正内訳)

・ 投資的経費	△560億	8,939万円
〔 地震・豪雨分	△447億	9,049万円 〕
・ 一般行政経費	110億	6,816万円
〔 地震・豪雨分	△103億	6,225万円 〕
・ 公債費	12億	9,854万円
・ 職員費	6億	7,033万円

(充当財源)

・ 実質県税	188億	2,682万円
(主な内訳)法人関係税		108億円
地方消費税(清算後)	38億	2,682万円
個人県民税		33億円
補正後累計	2,308億	2,682万円
・ 地方交付税	29億	8,566万円
・ 国庫支出金	10億	7,373万円
・ 寄附金	5億	1,895万円
・ 財政調整基金		△41億円
		R⑦未残高見込 179億円
		R⑧未残高見込 154億円
		(地震前の残高 144億円)
・ 繰入金	△80億	3,231万円
・ 県債	△589億	5,100万円
・ その他	2億	2,577万円

2. 主な事業

- 除雪費 43億4,000万円
- 令和6年能登半島地震・令和6年奥能登豪雨関連
 - ・ 企業等からの寄附金の活用 5億5,785万円
能登起業チャレンジ応援プロジェクト(コンテナハウス型の長期滞在施設の整備)への活用、能登復興応援基金・文化振興基金への積立
 - ・ 災害復旧に係る投資的経費の減 △ 447億9,049万円
現時点での復旧工事の進捗状況を踏まえた予算の減額
(土木△300億9,571万円、農林水産△119億4,297万円など)
- 北陸新幹線建設費負担金(貸付料の配分決定に伴う県負担の減) △ 15億5,577万円
- IRいしかわ鉄道の運行支援に対する助成(運賃収入増に伴う補助金の減額) △ 2億5,000万円
- 地方交付税の後年度精算に備えた地方交付税精算勘定への積立 57億5,494万円
- 競馬事業収益の一般会計への繰出(公営競馬特別会計) 1,000万円
- 財政健全化の取り組み
 - ・ 今後の復旧・復興に係る財政需要への対応 △ 41億円
財政調整基金取り崩しの取り止め
 - ・ 将来の公債費負担の軽減 30億円
県債の繰上げ償還(3年ぶりに再開)

3. 一般会計繰越明許費

現計と合わせ	2,458億9,952万円
うち 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応	1,620億4,915万円
投資的経費等	2,080億5,223万円
うち 地震・豪雨分	1,360億6,473万円
一般行政経費	378億4,729万円
うち 地震・豪雨分	259億8,442万円